

2009年2月9日
 株式会社コロナ

必要な時に必要な量の「お湯」を・・・
高出力一体型エコキュート 新発売

株式会社コロナ(本社:新潟県三条市 社長:内田 力)は、必要な時に必要な量のお湯を作り出す、新しいコンセプトの高出力一体型エコキュートを3月下旬より発売します。

★発売する商品

名称	機能	型式	価格(税込)	発売時期
高出力一体型エコキュート	フルオート	CHP-SIX1810A	939,750円	3月下旬 発売予定

○価格はインターホンリモコンセットの本体希望小売価格(消費税5%込み)、設置工事費・部材費別です。
 ○脚カバーは別売となります。

★商品の概要

当社が家庭用エコキュート^{※1}を発売して9年目を向かえる2009年、これまでにない商品コンセプトと設置柔軟性を兼ね備えた高出力一体型エコキュートを開発しました。

この商品は、必要な時に必要な量のお湯をつくるオンデマンド型のエコキュートで、タンクユニットの容量は185Lながら、運転モードの設定により最小2人家族から8人家族以上^{※2}にも対応し、曜日によるお湯の使用量に変動があっても湯切れすることなく快適な給湯ライフを実現しました。また、お子様の成長やご家族の増加等、家族構成やライフスタイルの変化にも柔軟に対応できるエコキュートです。

業界初の高耐食アルミ熱交換器^{※3}を採用することで機器の小型軽量化を実現し、本体設置面積を現状機種より約53%の省スペース化^{※4}に成功しました。また、現状のエコキュートはタンクユニットとヒートポンプユニットをそれぞれ単独で設置していますが、本商品は各ユニットを個別に現場搬入した後、一体化して設置するため2人施工が可能です。

当社は『オンデマンドエコキュート』を始めとするフルラインアップで、地球温暖化対策の切り札であるエコキュートの普及を加速させます。

★高出力一体型エコキュートの主な特長

1. 「必要な時に必要な量を・・・」新時代のエコキュートが誕生
2. エジェクスⅡ^{※5}とES制御^{※6}搭載で年間給湯効率(APF)^{※7}3.4を達成
3. 狭隘地への機器搬入も設置もOK
4. 使いやすくオシャレなデザインリモコンを採用

※1:「エコキュート」の名称は、電力会社・給湯機メーカーが自然冷媒CO₂ヒートポンプ式給湯機の実称として使用しているものです。
 ※2:運転モードを『おまかせの「多め」』に設定した場合です。
 ※3:この技術は独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)との共同研究成果を採用しています。
 ※4:弊社エコキュート CHP-H4628A との比較です。
 ※5:エジェクス/EJECS は(株)デンソーの登録商標です。
 ※6:ES制御(エネルギーセーブ制御)は「お湯の沸上げ」や「省エネ給湯回路」等、コロナだけの省エネ技術です。
 ※7:年間給湯効率(APF)は社団法人日本冷凍空調工業会の規格である JRA4050:2007R に基づき、消費者の使用実態を考慮に入れた給湯効率を示すために、1年間を通してある一定の条件のもとにヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力量あたりの給湯熱量を表したものです。年間給湯効率=1年で使用する給湯に係る熱量÷1年間で必要な消費電力量
 年間給湯効率(APF)は省エネ運転モードである「控えめ」に設定し測定しております。

本件についてのお問い合わせは下記へお願いいたします。
株式会社コロナ 広報室 <http://www.corona.co.jp>
 〒955-8510 新潟県三条市東新保7番7号 TEL:0256-32-2111 E-mail:info@hode01.corona.co.jp

★高出力一体型エコキュートの特長

(1)「必要な時に必要な量を…」新時代のエコキュートが誕生

通常、エコキュート※¹は深夜の割安な電力料金を用いてお湯をつくり、300～460L等の貯湯タンクにお湯を貯め、このお湯を取り出して使いますが、この度の新商品は必要な時に必要な量のお湯をつくるオンデマンドタイプのエコキュートです。貯湯タンクは185Lと非常にコンパクトながら、最大10.0kWの加熱能力ですばやく必要量のお湯をつくり供給するため、運転モードにより最小2人家族から8人家族※²以上にも対応することができます。

本商品は、週末は大量にお湯を使う等、曜日によるお湯の使用量に変動があっても湯切れすることなく、追従して必要量のお湯を供給し、また、お子様の成長やご家族の増加等、長期的に見たライフスタイルの変化にも柔軟に対応します。



(2)エジェクスⅡ※⁵とES制御※⁶搭載で年間給湯効率(APF)※⁷3.4を達成

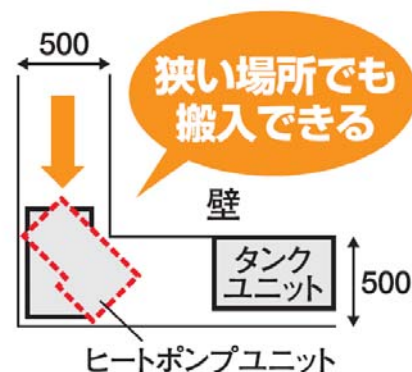
ヒートポンプユニットの冷凍サイクルに独自のエジェクター回路を搭載し、さらなる省エネに成功。高出力一体型エコキュートは「エジェクスⅡ」※⁵を搭載することで、これまで排出していた冷媒自身のエネルギーロスを低減しました。また、コロナ最新技術の『ES制御※⁶』で、業界トップクラスの年間給湯効率(APF)※⁷3.4を達成しました。『ES制御※⁶』による、効率よくお湯をつくる「沸かす技術」・効率よくお湯を使う「使う技術」、さらに7年間の実績を重ねた特殊成型断熱材(発泡性耐熱AS系樹脂)による「貯める技術」の融合でCO₂削減をお手伝いします。



エジェクスⅡイメージ

(3)狭隘地への機器搬入も設置もOK

高出力一体型エコキュートはコンパクトなヒートポンプ部(約75kg)とタンク部(約52kg)で構成しています。都市部での設置や既存の給湯機からの入れ替えも容易にするため、奥行き500mmのスペースにも設置可能になりました。各ユニットは分離して別々に現場搬入できる設計とし、2人施工が可能です。設置現場で各ユニットを一体化し取り付けますが、機器の小型化により本体設置面積を現状機種より約53%の省スペース化※⁴しました。



(4)使いやすくオシャレなデザインリモコンを採用

オシャレなキッチンやこだわりのバスルームにとけこむ新デザインのリモコンを採用。Webでのユーザビリティ調査を実施し、「使いやすさ」「わかりやすさ」「すぐに使える」にこだわり開発しました。

お客様のしたいことが連想しやすい様、操作キーと液晶画面の表示には相関を持たせたキー配列にするなど、「使う人にやさしい」「誰もが使いやすい」リモコンに仕上がりました。



台所リモコン



浴室リモコン

○Web調査では「Webユーザビリティ評価手法」を用い、ユーザーの利用実態調査の結果をもとに、そこから抽出される課題を分析することによって信頼性の高いデータを収集しました。

★製品の仕様

タイプ	フルオートタイプ	
型式名	CHP-SIX1810A	
仕向地(注1)	一般地(外気温度 -10℃まで対応可能) [次世代省エネルギー基準Ⅲ地域以南]	
種類	屋外型	
適用電力制度(注2)	季節別時間帯別電灯型/時間帯別電灯型(通電制御型)(申請中)	
年間給湯効率(APF)(注3)	3.4(控えめモード)	
タンク容量	1缶式 185L	
定格電圧	単相 200V	
定格周波数	50/60Hz 共用	
最大電流	19A	
ヒートポンプ	中間期加熱能力(注4、注5)	4.5kW
	最大加熱能力	10.0kW(4.5、6.0、7.5、10.0kWより自動切換)
	中間期消費電力(注5)	0.967kW
	最大消費電力	3.300kW
	中間期COP	4.7
	運転音(注6)	40dB
沸上温度	自動:約65~90℃	
給湯温度	約35~50℃(1℃刻み)/60℃	
貯湯機能	控えめ・中・多め	
風呂機能	機能	自動湯はり、自動保温、自動たし湯、追いだき、たし湯、さし水、高温さし湯
	保温機能	○(ヒーターレス方式)
	追いだき機能	○(ヒーターレス方式)
最大使用圧力	190kPa(減圧弁設定:170kPa)	
本体外形寸法	幅	1035mm
	奥行き	450mm(ヒートポンプ部:300mm)
	高さ	1890mm
質量	ヒートポンプユニット	約75kg
	貯湯タンクユニットシステム (製品/満水時)	約52kg/約237kg
	システム(製品/満水時)	約127kg/約312kg

注1:次世代省エネルギー基準Ⅲ地域:主に宮城、山形、福島、栃木、新潟、長野県の一部

注2:地域により適応となる料金体系が異なりますのでご確認ください。

注3:年間給湯効率(APF)は社団法人日本冷凍空調工業会の規格である JRA4050:2007R に基づき、消費者の使用実態を考慮に入れた給湯効率を示すために、1年間を通してある一定の条件のもとにヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力量あたりの給湯熱量を表したものです。

年間給湯効率=1年で使用する給湯に係る熱量÷1年間で必要な消費電力量

年間給湯効率(APF)は省エネ運転モードである「控えめ」に設定し測定しております。

注4:沸き上げ終了直前では加熱能力が低下する場合があります。

注5:作動条件:外気温(乾球温度/湿球温度)16℃/12℃、水温17℃、沸き上げ温度65℃。

注6:中間期条件下での測定(JRA規格に準じ測定)

※開発中につき仕様が変更となる場合があります。